

テーマ(研究課題):心房細動に対するカテーテルアブレーションにおける再発予測因子の検討	
研究責任者	循環器内科・医長 大塚 崇之
研究目的	患者背景および治療内容から心房細動に対するカテーテルアブレーションの再発予測因子について検討します。
対象となる患者様	2006年6月以降に心房細動に対してカテーテルアブレーションを受けられた全ての患者様
利用する患者情報	①患者背景(年齢、性別、身長、体重、合併症、CHADS2スコア)、②血液所見(血算、生化学、BNP、PT、aPTT)、③生理検査所見(12誘導心電図、心エコー、ホルター心電図、携帯型心電計)、④画像診断結果(胸部CT)、⑤薬剤情報(術前、術後の抗不整脈薬、抗凝固薬、降圧薬)、⑥治療内容(術時間、通電時間、透視時間、焼灼回数、焼灼部位、使用デバイス)
研究期間	倫理委員会承認後～
個人情報の取り扱い方法	個人情報保護法を遵守し、被験者情報の取扱いには十分注意して研究を行います。
個人情報の取り扱いについて異議がある場合の連絡先	(公財)心臓血管研究所付属病院 循環器内科・医長 大塚孝之 TEL:03-3408-2151(代表)